

和歌山・徳島・松山撮影紀行

事務局長 池田良穂

なかなか天気の良い日がなくいらいらが募っていましたが、先週末、西日本は晴れの予報だったので、「日本の旅客船 2」のための落穂ひろいの撮影行をしました。メインは松山での瀬戸内海汽船の新造フェリー「シー・パセオ」の撮影でしたが、顔写真が不足している南海フェリー、オーシャン東九フェリーの船の撮影もすべく、まずは南海フェリーの和歌山港の乗り場に出かけました。ここで南海フェリーの「フェリーつるぎ」と「フェリーかつらぎ」の写真を撮影。

「フェリーかつらぎ」に乗船して、和歌山を出港。日本製鉄の鉄工所があるため、港外には大型のばら積み船が停泊しており、こちらも顔写真が撮れました。

2時間の航海で徳島港に入港しました。入港直前にオーシャン東九フェリーのターミナルに停泊する「フェリーどうご」の姿をカメラに収め、その出港を見送り、しばらく待機すると姉妹船の「フェリーしまんと」が入港してきました。

徳島での撮影を終えて、高速道路を3時間ほどドライブして松山観光港に着きました。ここからは広島行と小倉行のフェリーが出港します。午前中であれば、小倉行のフェリーの船尾後方にある公園が撮影のベストポジションです。松山のフェリー港は、この観光港と、すぐ隣の高浜港、そして車で10分ほどの三津浜港の三カ所があり、フェリーの出入に合わせて3港をいったり来たりして撮影しました。

瀬戸内海汽船「シー・パセオ」は翌朝の午前中に撮影ができましたが、その美しい姿に感動しました。今週末から乗船する「セレブリティ・ミレニアム」のクルーズでは、広島に寄港することになっているので、乗船するのはその時におあずけとして、今回は外観の写真撮影に専念しました。



南海フェリーの「フェリーつるぎ」



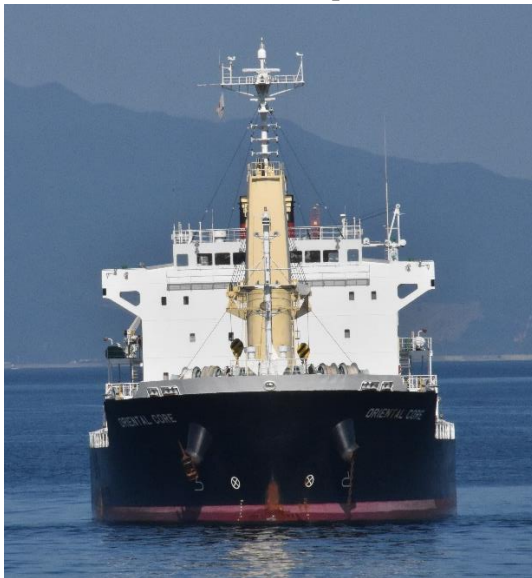
「フェリーかつらぎ」



大型バルカー「パシフィック・マル」



出港する「フェリーどうご」



中型バルカー「オリエンタル・コア」



「フェリーどうご」の顔写真



徳島港に停泊するオーシャン東九フェリーの「フェリーどうご」。南海フェリーの船上からの撮影です。



「フェリーしまんと」の顔写真



松山観光港には「瑞光」(手前)、「旭洋丸」(左)、「フェリーくるしま」が停泊していました。



「フェリーはやと 2」の顔写真



瀬戸内海汽船の「四万十川」の顔写真



瀬戸内海汽船の「シー・パセオ」



石崎汽船の「祥光」の顔写真。



三津の渡しの渡し船「こぶかり丸」。木造船らしい!!



防予フェリーの「おれんじぐれいす」の顔写真



三津浜の造船所の船台で修理中の高速旅客船「すいせい」。